

2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 2 月 5 日作成)

小委員会名	空間骨組構造小委員会	主 査 名：山下哲郎 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)	委員長名：五十田博 主 査 名：川口健一
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2023 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>空間骨組構造に関する最新の研究、知見や実例を調査・研究し、とりまとめた上で、セミナー等を開催して広く技術者・研究者の知見に供することを目標とする。またラチスシェル屋根構造設計指針改訂のため座屈・安定に関する 4 章改訂案を作成。</p> <p>初年度：木質構造を中心に鋼材以外の空間骨組構造の材料に関する設計法、事例などを情報収集、レビューを可能な限り幅広く実施。</p> <p>2 年度：実在する木質空間構造の管理・劣化等の調査を実施し、関連するセミナーを開催</p> <p>3 年度：1， 2 年度と同様のレビューと研究のとりまとめを実施。</p> <p>4 年度：セミナー等で小委員会の成果を公開して技術者の知見に供する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし	
	主査：山下哲郎 (工学院大学)、幹事：山本憲司 (東海大学) 委員：石川浩一郎 (福井大学)、江坂佳賢 (日建設計)、大家貴徳 (巴コーポレーション)、奥出久人 (竹中工務店)、加藤史郎 (豊橋技術科学大学)、川口健一 (東京大学)、佐藤淳 (東京大学)、熊谷知彦 (明治大学)、谷口与史也 (大阪市立大学)、津田勢太 (岡山県立大学)、仁保裕 (呉工業高等専門学校)、藤田正則 (山口大学)、古川忠稔 (中部大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2021 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた 成果との関係)	1. 委員により空間骨組構造に関する調査研究や実施設計が進められているが、特に座屈・安定問題について重点的に議論を行い、ラチスシェル指針 4 章改訂にその内容が織り込まれる。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. コロナ禍のため木質空間構造に関する現地調査が実施できていない。